

香川県感染症月報

2026年 第2号 (13/Mar/2026 発行)

Infectious Disease Monthly Report Kagawa

Reported by Infectious Disease Information Center Kagawa

2026年 2号 (2026/2/2 ~ 2026/3/1)

◆ 2026年2月の発生動向(届出数)

■ 全数把握感染症の発生状況

- 1 類感染症 なし
- 2 類感染症 結核 5件
- 3 類感染症 なし
- 4 類感染症 A型肝炎 1件、レジオネラ症 1件
- 5 類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 2件、急性脳炎 1件、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件、侵襲性肺炎球菌感染症 4件、梅毒 3件、百日咳 5件

★インフルエンザの報告数が増加しています。石けんと流水による手洗い、咳エチケット、健康管理に気を付けましょう。



■ 定点把握感染症の発生状況 ☆ 比較は定点あたりの人数による

新型コロナウイルス感染症を含む2月の報告患者総数は、2,291人で、前月比120.1%に増加した。

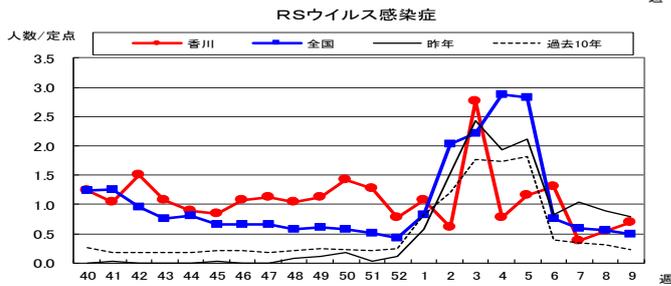
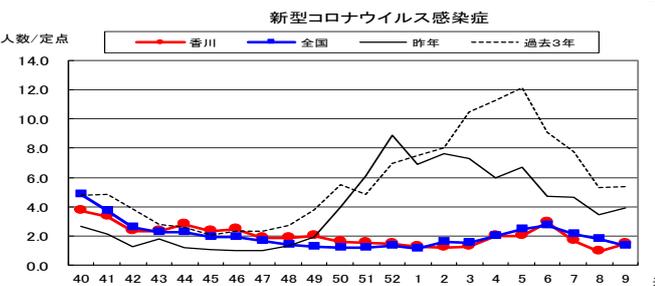
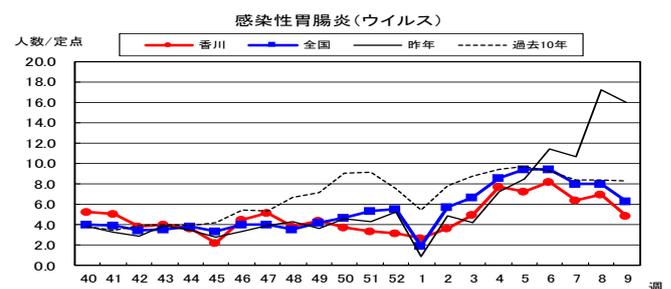
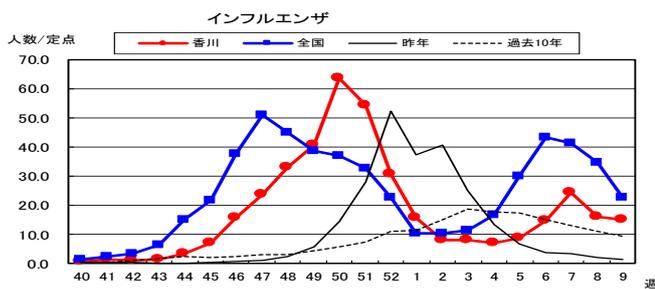
1. インフルエンザは定点あたり70.1人であり、前月比147.3%に増加した。
2. 感染性胃腸炎(ウイルス)は定点あたり26.5人、前月比102.7%であり、前月と同様の水準で推移した。
3. 新型コロナウイルス感染症は定点あたり7.0人であり、前月比89.7%に減少した。
4. RSウイルス感染症は定点あたり2.9人であり、前月比61.7%に減少した。
5. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は定点あたり2.4人であり、前月比37.5%に減少した。

◆ 2026年2月の上位疾患(患者定点からの法定届出疾患)

☆ 比較は定点あたりの人数による

疾患名	今月	前月	前月比	過去5か月の平均	過去10年の平均	報告の多い地区
① インフルエンザ	70.1 人	47.6 人	147.3%	65.2 人	50.1 人	小豆ノ 中讃ノ 東讃ノ
② 感染性胃腸炎(ウイルス)	26.5 人	25.8 人	102.7%	19.7 人	33.6 人	中讃ノ 東讃ノ 高松ノ
③ 新型コロナウイルス感染症	7.0 人	7.8 人	89.7%	13.2 人	3.9 人	小豆ノ 高松ノ 中讃ノ
④ RSウイルス感染症	2.9 人	4.7 人	61.7%	6.4 人	1.3 人	東讃ノ 小豆ノ 高松ノ
⑤ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.4 人	6.4 人	37.5%	4.3 人	6.1 人	東讃ノ 小豆ノ 高松ノ

◆ 2026年2月の上位疾患の経過



◆ 2026年3月の流行予測

1. インフルエンザの流行は徐々に収束に向かうと予想されるが、依然として動向を注視する必要がある。
2. 感染性胃腸炎(ウイルス)の発生にも引き続き注意が必要である。
3. 新型コロナウイルス感染症、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生は減少しており、大きな流行のリスクは低いと考えられる。

Table with columns for disease name, month, and reporting districts (高松市, 小豆, 東讃, 中讃, 西讃). Rows include 急性呼吸器感染症定点和 急性呼吸器感染症.

地区別報告状況

Table showing regional reporting status for various diseases (RSウイルス, 咽頭結膜熱, etc.) across districts.

眼科定點

Table for ophthalmology points (眼科定點) for acute hemorrhagic conjunctivitis and epidemic keratoconjunctivitis.

急性呼吸器感染症定點

Table for acute respiratory infection points (急性呼吸器感染症定點) including influenza and COVID-19.

基幹定點

Table for core points (基幹定點) for various bacterial and viral infections.

STD定點

Table for STD points (STD定點) for gonorrhea, herpes, and syphilis.

※ 地区別定點数の内訳

高松市 小児科 6 急性呼吸器感染症 10 眼科 2 基幹 1 STD 5
小豆 小児科 1 急性呼吸器感染症 2 眼科 0 基幹 1
東讃 小児科 1 急性呼吸器感染症 2 眼科 1 基幹 1 STD 2
中讃 小児科 4 急性呼吸器感染症 7 眼科 1 基幹 1 STD 5
西讃 小児科 1 急性呼吸器感染症 2 眼科 1 基幹 1 STD 2

年齢別報告状況(人数)

Large table showing age-specific reporting status (年齢別報告状況) for various diseases across age groups from 0-1 years to 80+.

香川県感染症情報 2026年2月

感染症法に基づく、県内の全数把握感染症の2026年2月分(第6週～第9週 2026年2月2日～2026年3月1日)の届出数は24件でした。

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
感染症発生件数	37	24										

類型別届出数の累計は次のとおりです。

感染症の類型	届出数 2月	2月までの累 計	昨年同期 累計	昨年1年間 累計	全国の届出数 月までの累計
1類感染症	0	0	0	0	0
2類感染症	5	15	19	98	2,165
・結核	5	15	19	98	2,165
・その他		0	0	0	0
3類感染症	0	0	5	42	277
腸管出血性大腸菌感染症		0	4	40	258
O157		0	1	14	—
O26		0	0	0	—
その他		0	3	26	—
・細菌性赤痢		0	1	2	10
・その他		0	0	0	9
4類感染症	2	4	1	35	528
・A型肝炎	1	1	0	0	23
・ジカウイルス感染症		0	0	0	0
・重症熱性血小板減少症候群(SFTS)		0	0	4	4
・つつが虫病		0	0	0	31
・デング熱		0	0	1	17
・日本紅斑熱		0	0	12	3
・レジオネラ症	1	3	1	16	304
・その他		0	0	2	146
5類感染症	17	42	54	1170	5,123
・アメーバ赤痢		0	0	6	68
・ウイルス性肝炎(A・E型を除く)		0	0	0	34
・カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	5	3	7	161
・急性弛緩性麻痺		0	0	0	6
・急性脳炎	1	1	3	5	83
・クロイツフェルト・ヤコブ病		0	0	0	22
・劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	4	3	17	280
・後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む)		1	0	2	141
・侵襲性インフルエンザ菌感染症	(20歳未満 0)	(0)	0 (0)	2 (0)	2
・侵襲性髄膜炎菌感染症	(20歳未満 0)	(0)	0 (0)	0 (0)	1
・侵襲性肺炎球菌感染症	(20歳未満 1)	4 (2)	8 (1)	7 (5)	27
・水痘(入院例に限る。)		1	0	0	120
・梅毒	3	5	20	82	1657
・播種性クリプトコックス症		0	0	2	33
・破傷風		0	0	0	13
・百日咳	5	17	16	1015	1,715
・風しん		0	0	0	1
・麻疹		0	0	3	87
・その他		0	0	1	26

今回の感染症情報(2026年3月分)については、県内分取りまとめ次第、情報提供いたします。